

2025年5月27日

株式会社三菱 UFJ 銀行

インターネットバンキング「三菱 UFJ 銀行アプリ」がリニューアル クレジットカードや資産運用など、さまざまな金融サービスをシームレスに繋げ、 お客さまのお金をまるっと管理します

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ(代表執行役社長 かめざわ ひろのり 亀澤 宏規、以下 MUFG)の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行(取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 当行)は、2025年6月2日(月)より、インターネットバンキング「三菱 UFJ 銀行アプリ」をリニューアルいたします。



この度 MUFG では全ての人々にお金をもっと明るく、身近に、前向きに感じてもらうための「やさしい金融サービス」を目指し、お客さまの豊かな人生の実現をサポートする金融サービスブランド「エムット」が誕生。「三菱 UFJ 銀行アプリ」は「エムット」において中核となるサービスとなるため、「誰もが使いやすいサービス」へと進化を続けていきます。

今回のリニューアルでは、当行におけるサービスだけでなく、クレジットカードやスマホ決済などのお金を「つかう」機能、資産運用などのお金を「ためる・ふやす」機能、相続などのお金を「つなぐ」機能をシームレスにつなぎ、MUFG 各社の金融サービスにワンストップでアクセス可能になり、お客さまがお金を簡単に一元管理することができます。

MUFG は今後も、「世界が進むチカラになる。」というパーパスのもと、お客さま一人ひとりが安心してお金を管理でき、毎日の生活をより豊かに過ごしていただけるよう、各種サービスのアップデートなどを通じて、お客さまへの提供価値を最大化していきます。

＜リニューアルに伴う主な変更点＞

① より見やすい、使いやすいアプリに

三菱 UFJ 銀行アプリを「どなたでも見やすく直感的に理解できる視認性」「利用される方が迷うことなく利用できる操作性」を高めた親しみやすいデザインに刷新します。大きく5つのタブ「ホーム」「口座一覧」「振込・振替」「サービス」「マイページ」の構成に変更します。カテゴリーごとに情報を整理し、タブの切替でスムーズに利用でき、各サービスのアイコンや文字の級数など見やすい仕様が変わります。

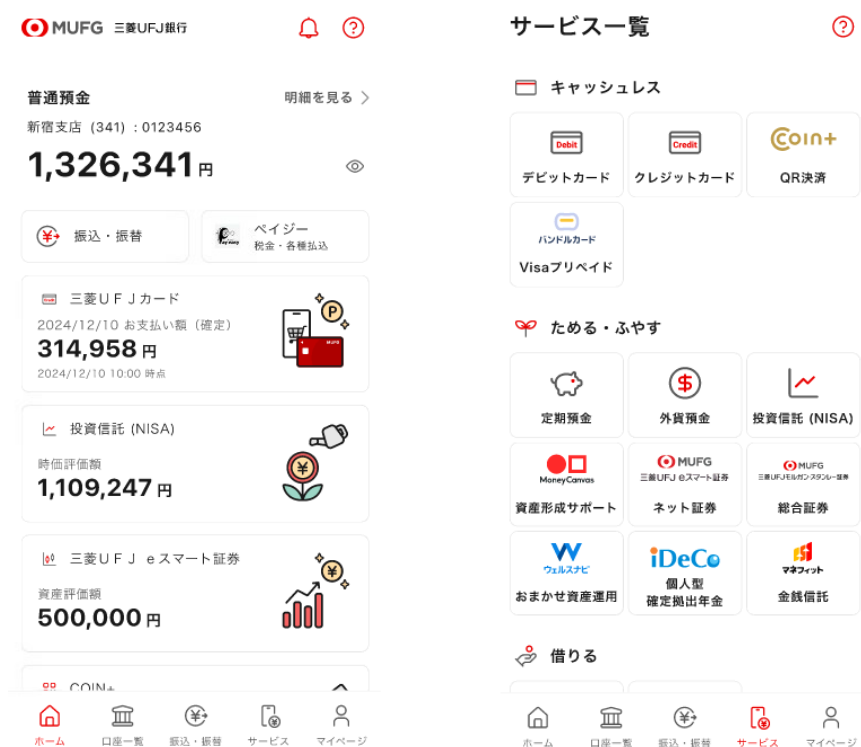
② さまざまな金融サービスを一元化

グループ各社の金融サービスに遷移できる機能を実装します。ホーム画面では三菱 UFJ カード、三菱 UFJ e スマート証券の新規申込や残高表示ができ、一元管理が可能になります(今後、COIN+も対応予定)。また、ウェルスナビ、バンドルカード「Kanmu」、Money Canvas、マネフィットなどもシームレスにつながり、ワンストップでアクセスが可能になります。

③ 自分好みの画面にカスタマイズ可能

ホーム画面のホーム編集機能では「振込・振替」「ペイジー 税金・各種払込」などを表示しているショートカットメニューにおいて、よく利用する機能(例えば定期預金、外貨預金など)も追加するなど、自身が使いやすい配列がへの編集が可能になります。また、連携サービスエリアでは、三菱 UFJ カード、三菱 UFJ e スマート証券など自身が利用しているサービスを自由に表示したり、利用しないサービスは非表示とするといった、自分好みのホーム画面に編集することで普段使いがより便利になります。

(画面イメージ)



以上